

中小企業者向け情報セキュリティセミナー

フロンティアAI時代における サイバーセキュリティへの向き合い方

～中小企業でも何を考え、取り組まなければならないのか～

本講演では、ランサムウェアをはじめとする最新のサイバー攻撃の実態やインシデント対応の現場を踏まえ、中小企業が備えるべきセキュリティ対策について解説します。また、生成AIの進化がサイバーセキュリティに与える影響や、今後登場する新たな防御技術の方向性についても紹介します。

◆講師◆



公共政策学修士（法政大学大学院）
セキュリティベンダーやコンサルティング・SI、
セキュリティ教育企業を経て、セキュリティコン
サルティング（CSIRTやPSIRTの構築支援）や
教育、特に直近では医療機関のセキュリティ対応
等に従事。

【委員・調査や文書作成に関連している案件や
プロジェクト】

サイバー・フィジカル・セキュリティ確保に向
けたソフトウェア管理手法等検討タスクフォース
（経済産業省）／医療情報セキュリティ研修及び
サイバーセキュリティインシデント発生時初期対
応支援・調査事業（厚生労働省）／クラウド活用
ガイダンス検討会（内閣サイバーセキュリティセ
ンター）／インシデント調査報告書（地方独立行
政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療
センター）／コンピュータウイルス感染事案有識
者会議調査報告書（徳島県つるぎ町立半田病院）
など

オンライン開催
定員100名

日時	10月30日(金) 13:30～15:00
対象	岡山県内中小企業等
締切	10月26日(月) 17:00

一般社団法人ソフトウェア協会 副会長
GOFU株式会社 代表取締役

はぎはら けんた
萩原 健太 氏

2次元コード→



■お申込みはWebまたはFAXで■（FAX）086-286-9662
https://www.optic.or.jp/event/event_detail/index/13284.html



■主催／岡山県警察本部・(公財)岡山県産業振興財団

■問い合わせ先■（公財）岡山県産業振興財団 総務部 総務企画課 石部、鈴木
(TEL)086-286-9661 (E-mail) seminar@optic.or.jp

◆参加申込書

申込日 令和8年 月 日

企業名			
所在地			
TEL			
参加者①	所属・役職	フリガナ氏名	
	E-mail【携帯アドレス不可】		
参加者②	所属・役職	フリガナ氏名	
	E-mail【携帯アドレス不可】		

※申込書の個人情報は、本セミナーの管理のほか、財団からのお知らせなどに利用させていただきます。

※開催日3日前までにログイン URL が記載された招待メールをお送りします。



【講師プロフィール】

公共政策学修士（法政大学大学院）
セキュリティベンダーやコンサルティング・SI、セキュリティ教育企業を経て、セキュリティコンサルティング（CSIRTやPSIRTの構築支援）や教育、特に直近では医療機関のセキュリティ対応等に従事。

【委員・調査や文書作成に関連している案件やプロジェクト】

サイバー・フィジカル・セキュリティ確保に向けたソフトウェア管理手法等検討タスクフォース（経済産業省）／医療情報セキュリティ研修及びサイバーセキュリティインシデント発生時初期対応支援・調査事業（厚生労働省）／クラウド活用ガイダンス検討会（内閣サイバーセキュリティセンター）／インシデント調査報告書（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター）／コンピュータウイルス感染事案有識者会議調査報告書（徳島県つるぎ町立半田病院）など

GOFU株式会社

経営者、管理者、利用者向けの教育
最低限のセキュリティ対策のご提案（メイドインジャパン製品の展開）

一般社団法人ソフトウェア協会

ソフトウェア開発・中小企業におけるセキュリティに関する勉強会、情報共有

厚生労働省などの政府事業の受託

アップデータ株式会社

データレスクライアント、バックアップソリューションなどの展開

（国研）情報通信研究機構 ナショナルサイバートレーニングセンター

若手人材の育成

SecHack0などの「セキュリティ×イノベーション」のコンテンツ開発

株式会社 Trive

セキュリティ戦略アドバイザー

政府・自治体等の官民連携推進

地域×セキュリティ

日本サイバーセキュリティ産業振興コミュニティ

代表

経済安全保障を踏まえ、日本のセキュリティ産業を興隆する

公益社団法人全国自治体病院協議会

医療DXアドバイザー

医療機関の主にセキュリティに関する助言を行う